

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム さくらんぼ

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 12 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議は毎年2回開催しているが、今年度は新規事業設立のため、1回の開催となった。参加者が少なく、報告会で終わっているため、参加委員を増員し、活発な意見交換の場として、ホームの運営や業務改善に反映させていく。	色々な分野から参加者を募り、グループホームが、地域の中で福祉事業の拠点として、活動出来るように、参加委員と協働で取り組み、参加委員一人ひとりが会議に出席することで、知識を広め有意義な会議になるように取り組んでいく。	12ヶ月
2		グループホームでの認知症の重度化・身体機能の低下が見られ中でも、安心・安全な生活をして頂けるよう、緊急時の連絡体制や多様化する疾患への対応をさらにより良くし、サービスを提供していく。	職員一人一人が様々な変化に迅速に対応できる高い知識や技術を更に身につけ、併設老健の看護師や医療機関と常に連携を取りながら、入居者の方が安心して生活を送れるよう支援する。	職員が内・外の研修に積極的に取り組み、個々の職員のスキルアップを行ない、知識や技術を活かした良質なサービスが提供できる体制構築に取り組む	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。